

2026

福山市立大学
地域連携センター
公開講座

福山市立大学から始まる「新芸術」

アルス ノヴァ

Ars Nova WORK SHOP

お申し込み方法・詳細は裏面をごらんください

10/24(土)
10:00~12:00



備後絣からデニムへの変遷を 布仕事で表現しよう

講師：正保 正恵（福山市立大学名誉教授）

会場：家庭科調理室

福山市立大学 管理棟 2階

小学校高学年以上 定員 10名

材料費：500円

10/24(土)
13:00~14:30



プログラミングを体験しよう

講師：山中 真悟（教育学部准教授）

会場：科学実験室A

福山市立大学 研究棟 4階

定員 30名

参加費：無料

11/14(土)
10:00~12:00



音楽のPRコメントを書こう

講師：古山 典子（教育学部教授）

会場：音楽室

福山市立大学 管理棟 3階

小学生以上 定員 15名

参加費：無料

11/14(土)
13:00~15:00



自分の形を見つけてみよう ～自己表現のためのドローイング～

講師：渋谷 清（教育学部教授）

会場：図画工作室

福山市立大学 管理棟 3階

定員 10名

参加費：無料

〒721-0964 広島県福山市港町2-19-1 福山市立大学
主催：福山市立大学 地域連携センター
後援：福山市文化振興課・福山市産業振興課

お問い合わせ先：福山市立大学 地域連携センター
Tel: 084-999-1112（平日9:00-16:00）
E-mail: renkei@fcu.ac.jp

Ars Nova —アートを通して創造性を創発する—

「アート (art)」を、その語源ars (アルス：技術・技・方法・術) として捉え直し、
本学教員がさまざまな視点によるワークショップをシリーズで展開していきます



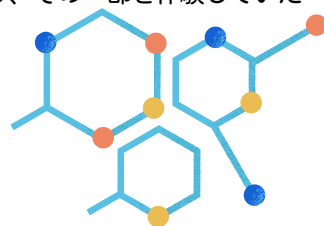
正保 正恵 (家庭科教育)

綿の産地であったとされる地域は
日本に12か所ほどあるようですが、
デニム産地へとうまく転換しているのは実はここ備
後のみのようです。今回、この綿とデニムの生地を
使って変遷の歴史を1つの身近な布作品にしてみま
せんか。そして備後の魅力にBINGOと共感してみま
しょう。

※ミシンを使います。(小学校高学年以上)

山中 真悟 (理科教育)

2020年度より、論理的思考や創造的思考を育むツ
ールとして、小学校でプログラミング学習が必修化され
ました。理科教育の中では、センサーやタブレットを
用いた学習が行われており、その一部を体験してい
ただければと思います。



古山 典子 (音楽教育)

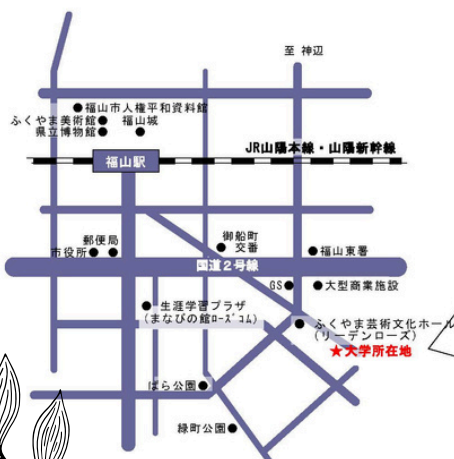
音楽を聴いて、その曲のPRコメントを作成します。
PRコメントを書くには、その音楽の特徴やよさを自
分なりに捉える必要があります。音楽をよく聴いて、
自分がその音楽をヒットさせるプロモーターになっ
たつもりで、まわりの人によさが伝わるように言葉で表
してみます。音楽がもつ特徴や良さを言葉でアピール
して、まわりの人に「聴いてみたい!」と思わせるコ
メントを考えてみましょう。

渋谷 清 (美術教育)

自分のプリミティブ(原始的)な形を探っていきます。
具象的なイメージはできるだけ排除しながら、鉛筆
で紙の上に自分の痕跡を定着させるような即興性の
あるドローイングを幾枚も描き進めます。無意識に
重ねたストロークによる描画を実感する中で、客観
的に捉え直した自分の形を意識してみましょう。



本ワークショップは研究の一環としておこなうため、記録やアンケートを実施させていただく場合があります。
その場合は、個人が特定されないよう十分配慮いたします。ご理解・ご協力をお願いいたします。



- ・中国バス：「手城入口」下車徒歩2分
- ・中心部循環路線バス まわローズ：
「リーデンローズ入口」下車徒歩10分
- ・来場者用駐車場：
大学から市道福山港沖野上線を挟んで
東側に駐車場があります
駐車スペースには限りがあります。
小松安弘記念館には駐車できません。

お申し込みは先着順で受け付けます
定員に達した場合は、受付終了となります

お申込みはこちらから→

